

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズボンド東郷			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日		～	2025年 2月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		～	2025年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員が子どもとしっかり向き合って支援できている。	子どもの好きなことややりたい遊びに寄り添い、選択できる幅を広げて支援している。	放デイ経験のまだ短い職員も多いため、日々のフィードバックを重ねていき知識をさらに深めていく。
2	遊びや活動の幅の広さ	事業所の広さを活かした運動系の遊びや活動も行い、また様々な外出活動も取り入れることで多くの経験を積めるようにしている。 また、遊びや活動を通して職員や他児との関わる機会も増やし、同じ子とばかりでなく異年齢の子たちと楽しい経験・思い通りにならない経験も積んでいけるように支援している。	新しい職員の意見も取り入れ、子どもの流行の変化にも対応していける柔軟性も向上させていく。
3	規則正しい事業所での生活リズムの習得	視覚的にわかりやすいスケジュール作成を行い、事業所での規則正しい生活習慣が身につくよう配慮している。 また、おやつを買い物体験型にすることで、自主性を育み、ライフスキルの習得もできる仕組み作りをしている。	さらにわかりやすいスケジュールを作成し、事前の声掛けも徹底していき、ゆくゆくは子ども同士で声掛けし合える環境を作っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者の方々との関係作り	(職員入れ替え等の兼ね合いもあり)保護者会や保護者参加型の活動をまだ行えていなかった。	今後、保護者会や保護者参加型の活動を取り入れ、職員と保護者の方々との交流する機会も増やし、相互理解が深まると良い。
2	放デイ経験が少ない職員が多い。	出産や体調不良等重なってしまい、職員の入れ替えがあったため。	経験が少ないからこそでてくる意見や新しい取り組みもあるため、より良い方向に繋げられる環境作りをしていく。 知識に関してはキッズボンド内での研修や勉強会等に今後もしっかりと参加していき、理解を深めていく。
3	自立支援協議会等への参加頻度	職員の入れ替えが多かったため、協議会等へ参加する時間を見いだせていなかった。	まずは事業所の地盤をしっかりと固め、様々な職員が協議会等に参加して経験を積んでいける環境を整備していく。